

保育士さんへの講演風景 (平成24年2月16日)



保育士さんに、生ごみは“捨てればゴミ”だけど“生かせば資源”ということ吉田先生自身の経験や実践に基づき幼児教育に携わる先生方に熱く語られました。“生ごみ”を堆肥として出来た野菜は、農薬で害虫を防除することなく、野菜自身が本来持っている防御能力で自衛しつつ、育つことを説明されていました。

← 生ごみを利用した所と、そうで無い所を写真で比較し話されました。



会場全体に語りかけるように、参加者の近くでユーモアを交えながら講演します。

← プロジェクターで、スクリーンに写真などを紹介し説明がありました。



大勢の保育士さんが参加されましたが、皆さん真剣に耳を傾けていました。



吉田先生のお知り合いの方で、“こうちゃん”が自身と、ご家族の努力と食べ物の改善によって、少しずつ変わっていった過程がプロジェクターで流されました。

“こうちゃん”やご家族の苦悩もあり、涙が出ました。

食べ物がいかに大事分かりました。